

令和 7 年度平群町介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会（第 1 回）	
■日時	令和 7 年 7 月 22 日（火曜日） 午後 2 時～午後 3 時 30 分
■場所	平群町商工会館 2 階 大研修室
■出席者	松田会長、王子副会長、富永委員、嶋田委員、岩崎委員、植田委員、赤松委員、森委員、東山委員、中田委員（10 名）
■欠席者	なし
■次第	1. 開会 2. 挨拶（町長・会長） 3. 議事 【介護保険運営協議会】 ① 平群町介護保険事業等の状況について【資料 1】 ② 平群町地域支援事業について【資料 2】 ③ 平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について【資料 3】 【地域包括支援センター運営協議会】 ①平群町地域包括支援センター運営状況について【資料 4】 ②その他 4. 閉会
議事 ①平群町介護保険事業等の状況について	
会長	① 「平群町介護保険事業等の状況について」、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 1】「平群町介護保険運営協議会等の概要」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	5 ページ「4.要介護区分別人数前年比」について、改善は難しくても、維持していくことが大事。新規認定でいきなり「要介護 2」となった割合が多いことについて、平群町として早期発見につながる対策はあるか。
事務局	転倒等による骨折での入院中に、新規の介護申請をされる方が多い。その場合は、新規で要介護 2 以上の介護度になることが多い。 今後の対策については、介護制度の周知（軽度の方や何となく不安を感じている方に介護保険・高齢福祉サービス等を通じて、身体を動かす機会や認知症予防などの介護予防制度を積極的に周知する）を更にしていく必要があると考える。 ・近所の方や民生委員、見守り推進員の方から情報提供を受けて、介護相談に繋がる方も増えており、早期発見につながっている。 ・プリズムの健診等で軽度から早期発見できる仕組みづくりの必要性は感じており、介護予防の制度・サービス内容の周知を努めていきたい。
委員	個人情報等の問題もあり、どこまで介入できるか難しいと思うが、できる限り早期発見できるよう努めていただきたい。 13 ページ「介護給付費（計画・実績）」で、令和 6 年度は、計画値を上回る実績報告であった。令和 7 年度は去年の今頃の時期と比較して、どうか。また見通しとして、こういった部分で利用が増えてくると考えられているか。
事務局	令和 7 年度が始まり 3 ヶ月程度の実績だが、ほぼ計画どおりで推移している状況であ

	る。第 8 期と比較し、第 9 期では給付費・地域支援事業が伸びている。
委員	22 ページ「高額介護サービス費」について、令和 3～5 年度で計画と実績の乖離が大きい要因は何か。
事務局	令和 3～5 年度は第 8 期の計画策定では、令和元～2 年度の第 7 期の実績を基に計画値を見込んでいる。令和元から 2 年度では、計画値よりも実績が低く抑えられている傾向にあったことから、見込みが甘かったと考える。高額合算も含んでおり、推移を見込むのが難しいという点においても要因と考えられる。
委員	32 ページ「令和 7 年 8 月からの負担限度額認定の変更について」、8 月からの変更による対象者はどのくらいの割合か？
事務局	令和 7 年 8 月 1 日からの更新申請を現在約 100 件受けている中で、割合としては 10% を満たない件数である。
議事 ②平群町地域支援事業について	
会長	② 平群町地域支援事業について、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 2】「平群町地域支援事業について」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	3 ページ「軽度生活援助事業」について、①実利用者数は何人か。②要介護（支援）認定を持っていない方の利用者数は。
事務局	追記（当日は未回答） ①R5：38 人 R6：31 人 R7：20 人 ②現在登録者数 111 人中、認定あり人数 74 人。認定を持っていない方で登録されている方の割合が、約 33.3%である。
委員	3 ページ「救急医療情報キット」について、キット内の情報更新の状況はどうか。
事務局	情報更新について、現時点では案内していない。令和 6 年度で民生委員の方が救急医療キットの PR のため戸別訪問を実施していただき、その過程で一定の情報更新の案内ができたと推測する。
議事 ③保健福祉事業平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について	
会長	③ 保健福祉事業平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料 3】「平群町デマンド型乗合タクシー利用状況について」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	2 ページ「利用者等の推移」乗合率について、1.03 人/便とあるが、乗合率が伸びない。ソフトを利用して、機械的に運用する必要があると思うが、どうか。埼玉県鳩山町（人口 14,000 人規模）では、ソフトを運用し上手くいっていることも担当課に情報提供済。
事務局	乗合タクシーの乗車予約は、「コンビニクル」という運行システムを運行開始当初から導入している。このシステムでは、予約者の予約時間とルートを登録し、その時間帯の行き先までの間に他の方の予約が入れば、順次乗合していく運用である。他市町村のデマンドタクシー運用と同様の機能を有したシステムである。

	担当課から、乗合を避ける利用者もあり、なかなか乗合率が上がらないとの現状を聞いている。ルート上の時間を合わせることが難しいが、そこが合えば必ず機能すると考えている。 担当課と連携し乗合率を上げていけるよう努める。併せてみなさまのご協力をお願いしたい。
委員	平群町では、依然として、通常のタクシーと同様、個別乗車の認識が高い。乗合ということをもっとPRしてほしい。バス路線を含めた大胆な発想も必要だと考える。
会長	ご意見として賜ったということでよろしいか。
会長	令和7年度からデマンドタクシーの台数が2台→3台に増台されたが、効果があったとの認識か。
事務局	2ページ「利用者等の推移」③乗車人数の合計の推移からも、乗車人数が増えているので効果はあったと考える。また、R4～5の乗車人数から1.5倍以下であるため、時間帯によってはまだまだ予約可能な余地はあると推測される。
委員	増台して、朝の病院への予約は多少取りやすくなったと思うが、それでもまだ予約が取れないという声も聞いている。 ・朝の利用状況が多い状況であれば、朝の配車シフトを増便する等、利用状況を踏まえ研究してほしい。 ・車両について、乗合率が高まれば、現在のセダントype（3人乗り）からBOXタイプ（7～8人乗り）に変更する等、改善策を研究してほしい。
会長	ご意見として賜ったということでよろしいか。
議事	①平群町地域包括支援センターの運営状況について
会長	①平群町地域包括支援センターの運営状況について、事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料4】「平群町地域包括支援センターの運営状況について」に沿って説明。
会長	ありがとうございました。只今、事務局より説明がありましたが、何かご質問やご意見等はございませんか。
委員	晴れ晴れ教室について、平群町独自の教室で、参加率が高く、参加定員も増やされていると説明があったが、どのような方が参加されていて、どのようなニーズがあるのかお聞きしたい。
事務局	たくさん笑いを交え、楽しく介護予防の体操や脳トレができる教室。講師がとても話術の巧みな方で、人気が高くリピーターが多い。クチコミでもどんどん希望者が増えており、満席になることが多い。そこで、今年度は会場をくまがしホール（総合文化センター）で開催予定であり、定員を増やした。 参加者は、男性が少なく、ほぼ女性である。男性参加者をどのように増やしていくかが課題である。 講師は、元々三郷町で教室を開催されており、近隣でも同じような教室が開催されていると聞いている。
委員	私たちの事業所も平群町で開設しており、このような活動が広まるよう、何か協力できることがあればぜひ協力させていただきたい。

議事	②その他
会長	②その他提案・質問等、何かありますか。
なし	
5. 閉会	
会長	本日の議事はこれにて終了いたします。事務局に進行をお返しします。
事務局	会長、議事進行ありがとうございました。委員の皆様、長時間にわたり慎重にご審議いただきましてありがとうございました。 事務連絡として、本協議会は年 2 回の開催としており、次回は来年 2 月頃を予定しています。日程が近づいたら通知を行います。それでは以上をもちまして、令和 7 年度第 1 回平群町介護保険運営協議会並びに地域包括支援センター運営協議会を終了します。 本日は、どうもありがとうございました。

閉会 午後 3 時 30 分